

河川水質の放射性物質濃度の調査結果(H26.3)

№	採取地点		採取日	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	全水深 (m)	採取 位置	透視度 (cm)	放射性物質濃度 (Bq/L)		
	河川名	地点名								放射性ヨウ素	放射性セシウム	
										I-131	Cs-134	Cs-137
1	関山川	深田橋	H26.3.17	晴れ	11.0	8.8	0.11	全層	50<	不検出	不検出	不検出
2	境川	境橋	H26.3.17	晴れ	10.0	8.5	0.30	全層	50<	不検出	不検出	不検出
3	八反川	竹の内橋	H26.3.17	晴れ	9.0	6.6	0.31	全層	50<	不検出	不検出	不検出
4	江戸上川	第一神岡橋	H26.3.17	晴れ	10.5	8.2	0.24	全層	50<	不検出	不検出	不検出
5	根古屋川	根本橋	H26.3.17	晴れ	11.0	8.6	0.40	全層	50<	不検出	不検出	不検出
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.3.17	晴れ	9.5	9.7	0.40	全層	50<	不検出	不検出	不検出
7	塩田川	新橋	H26.3.17	晴れ	11.0	11.8	0.32	全層	50<	不検出	不検出	不検出

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

※放射性物質濃度について、検出下限値（1Bq/L）以下のものは不検出と記載しています。

[参考]

- ・食品衛生法に基づく食品、添加物等の規格基準（飲料水）（平成24年3月15日厚生労働省告示第130号）
放射性セシウム（Cs-134、Cs-137合計）： 10 Bq/kg
- ・水道水中の放射性物質に係る目標値（水道施設の管理目標値）（平成24年3月5日付け健水発0305第1号厚生労働省健康局水道課長通知）
放射性セシウム（Cs-134、Cs-137合計）： 10 Bq/kg

河川底質の放射性物質濃度の調査結果(H26.3)

No	採取地点		採取日	天候	気温 (°C)	水温 (°C)	全水深 (m)	採取深 (cm)	性状	放射性物質濃度 (Bq/Kg) 乾泥		
	河川名	地点名								放射性ヨウ素	放射性セシウム	
										I-131	Cs-134	Cs-137
1	関山川	深田橋	H26.3.17	晴れ	11.0	8.8	0.11	5	石混砂	不検出 (検出限界値:10)	31	68
2	境川	境橋	H26.3.17	晴れ	10.0	8.5	0.30	5	石混砂	不検出 (検出限界値:12)	28	81
3	八反川	竹の内橋	H26.3.17	晴れ	9.0	6.6	0.31	5	石混砂	不検出【不検出】 (検出限界値:13【10】)	40 【30】	100 【76】
4	江戸上川	第一神岡橋	H26.3.17	晴れ	10.5	8.2	0.24	5	石混シルト	不検出 (検出限界値:13)	64	160
5	根古屋川	根本橋	H26.3.17	晴れ	11.0	8.6	0.40	5	石混砂	不検出 (検出限界値:11)	26	68
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.3.17	晴れ	9.5	9.7	0.40	5	砂	不検出【不検出】 (検出限界値:13【9】)	48 【34】	130 【93】
7	塩田川	新橋	H26.3.17	晴れ	11.0	11.8	0.32	5	砂	不検出 (検出限界値:16)	64	200

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

注1) 放射性物質濃度の【 】内の数値は、水分補正を実施していない状態（原体）での放射性物質濃度を記載しています。

河川周辺環境土壌の放射性物質濃度の調査結果(H26.3)

№	採取地点		採取日	天候	採取深	性状	採取位置	放射性物質濃度 (Bq/Kg) 乾			空間線量 (μ SV/h)
	河川名	地点名						放射性ヨウ素	放射性セシウム		
								I-131	Cs-134	Cs-137	
1	関山川	深田橋	H26.3.10	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:12)	110	280	0.17
2	境川	境橋	H26.3.10	晴れ	5 cm	砂質	右岸	不検出 (検出限界値:11)	91	210	0.10
5	根古屋川	根本橋	H26.3.10	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:9.5)	49	120	0.10
6	木皿川	大塚川合流点下流	H26.3.10	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:15)	160	390	0.19
7	塩田川	新橋	H26.3.10	晴れ	5 cm	砂質	左岸	不検出 (検出限界値:12)	130	360	0.14

・八反川(竹の内橋)、江戸上川(第一神岡橋)の両岸及び上の表の採取位置(調査地点)の対岸については、露出土壌がある河川敷等がないため、土壌を採取することができなかった。

※放射性物質濃度の測定方法：ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法

※空間線量は、環境放射線モニタRadi (PA-1000) を使用し、地上1mでの測定値を記載している。